



作成日 2015/03/05
改訂日 2018/04/01

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 フィルスターUS (GHS)
製品コード CE-F01-1134
供給者の会社名称 宇部興産建材株式会社
住所 東京都港区芝浦1-2-1 シーバンスN館
電話番号 03-5419-6206
FAX番号 03-5419-6265

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性 引火性液体 区分外
健康有害性 生殖細胞変異原性 区分1B
発がん性 区分1B
上記で記載がない危険有害性は、分類対象外か分類できない。

GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語 危険有害性情報

危険
H340 遺伝性疾患のおそれ
H350 発がんのおそれ

注意書き 予防策

粉塵／ヒューム／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。(P260)
保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。(P280)

対応

皮膚又は髪に付着した場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぎ又は取り除くこと。皮膚を流水又はシャワーで洗うこと。(P303+P361+P353)
眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338)

廃棄

ばく露又はその懸念がある場合、医師の手当、診断を受けること。(P308+P313)
内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。(P501)

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

混合物

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	化学式	官報公示整理番号		CAS番号
			化審法	安衛法	
無機充填剤	40～50%	CaCO ₃	(1)-122	2-(4)-899	471-34-1
高沸点炭化水素	5%以下	不明	(9)-1690	公表	64742-48-9
ウレタン樹脂	50～60%	不明	—	—	

労働安全衛生法 名称等を通知すべき危険物及び石油ナフサ(法令指定番号:330) 有害物(法第57条の2、施行令第18条の2第1号、第2号別表第9)

4. 応急措置
- 吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
ばく露又はその懸念がある場合、医師の手当、診断を受けること。
 - 皮膚に付着した場合

汚染された衣服を脱ぐこと。
清浄な多量の水と石鹼水でよく洗い、刺激が残る様な時は医師の診断を受ける。
 - 眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が持続する場合、医師の診断、手当てを受けること。
 - 飲み込んだ場合

口をすすぐこと。
気分が悪い時は、医師に連絡すること。
5. 火災時の措置
- 消火剤

粉末、泡、炭酸ガス、乾燥砂が有効である。初期の火災には、粉末、炭酸ガス、乾燥砂を用いる。
周辺火災に応じて適切な消火剤を用いる。
6. 漏出時の措置
- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

作業者は適切な保護具(『8. 暴露防止措置及び保護措置』の項を参照)を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。
 - 環境に対する注意事項
二次災害の防止策

情報なし
漏洩物を回収する。
7. 取扱い及び保管上の注意
- 取扱い

技術的対策 『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
安全取扱注意事項 使用前に使用説明書を手入手すること。
衛生対策 「7. 取扱い及び保管上の注意」の項を遵守し、取扱い後は、必ず手や顔を洗い、うがいをする事。
 - 保管

安全な保管条件 施錠して保管する。
安全な容器包装材 容器を密閉して換気の良い場所で保管すること。
情報なし
8. ばく露防止及び保護措置
- 設備対策

取扱いは換気のよい場所で行う。
 - 保護具

呼吸器の保護具 換気が不十分な場合には、適当な呼吸器保護具を着用すること。
手の保護具 保護手袋を着用すること。
眼の保護具 保護眼鏡/顔面保護具を着用する。
皮膚及び身体の保護具 顔面用の保護具を着用すること。
9. 物理的及び化学的性質
- 外観

物理的状態 液体
形状 ペースト
色 灰色

臭い		微臭
臭いのしきい(閾)値		データなし
pH		データなし
融点・凝固点		データなし
沸点、初留点及び沸騰範囲		データなし
引火点		65°C (不明)
蒸発速度		データなし
燃焼性(固体、気体)		データなし
燃焼又は爆発範囲	下限 上限	データなし
蒸気圧		データなし
蒸気密度		データなし
比重(密度)		1.3
溶解度		水に対する溶解度:ほとんど不溶、溶媒に対する溶解度:ほとんどの有機溶剤に易溶
n-オクタノール／水分配係数		データなし
自然発火温度		データなし
分解温度		データなし
粘度(粘性率)		データなし
動粘性率		データなし
10. 安定性及び反応性		
反応性		情報なし
化学的安定性		通常の保管条件／取り扱い条件において安定である。
危険有害反応可能性		データなし
避けるべき条件		データなし
混触危険物質		酸化性物質
危険有害な分解生成物		シアンガス
11. 有害性情報		
合成イソパラフィン系炭化水素(C6~13)として		
急性毒性(経口)		ラットLD50: >5000mg/kg
急性毒性(経皮)		ウサギLD50: >3160mg/kg
急性毒性(吸入:粉じん、ミスト)		ラットLC50: >12mg/L(6h)
皮膚腐食性及び皮膚刺激性		EU: Not irritating
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性		ウサギ: Not irritating
生殖細胞変異原性		EU: Muta Cat. 2; R46、Muta. 1B
発がん性		EU: Carc. Cat. 2; R45、Carc. 1B
吸引性呼吸器有害性		EU: Asp. Tox. 1
12. 環境影響情報		
合成イソパラフィン系炭化水素(C6~13)として		
水生環境有害性(急性)		魚: 96h-LC50=2200mg/L
		甲殻類: 96h-LC50=2.6mg/L
13. 廃棄上の注意		
残余廃棄物		廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。

汚染容器及び包装	<p>都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。 廃棄物の処理を依頼する場合、処理業者等に危険性、有害性を充分告知の上処理を委託する。 下水、河川等へ流入することがないように厳重に注意する。 容器は清浄してリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。</p>	
14. 輸送上の注意 国際規制	<p>海上規制情報 Marine Pollutant Transport in bulk according to MARPOL 73/78,Annex II ,and the IBC code</p>	<p>該当しない Not applicable Not applicable</p>
国内規制	<p>航空規制情報 陸上規制 海上規制情報 海洋汚染物質 MARPOL 73/78 附 属書II 及びIBC コー ドによるばら積み輸 送される液体物質 航空規制情報</p>	<p>該当しない 該当しない 該当しない 非該当 非該当</p>
特別の安全対策	<p>該当しない 転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。 包装容器を破損させないように注意し、直射日光や雨水に当たらない様に被覆シートをかけて輸送する。 梱包袋が破れない様に、水濡れや乱暴な取り扱いを避ける。 また、荷崩れしない様に取り扱うこと。 その他、『7. 取扱い及び保管上の注意』の項の記載による。</p>	
15. 適用法令 労働安全衛生法	<p>名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条第1項、施行令第18条第1号、第2号別表第9) 名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2、施行令第18条の2第1号、第2号別表第9) 指定可燃物、可燃性液体類 有害でない物質(施行令別表第1の2) 輸出貿易管理令別表第1の16の項</p>	
16. その他の情報 記載内容の取扱い	<p>記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載データや評価に関しては、いかなる保証もなすものではありません。 また、注意事項は通常取扱いを対象としたものですので、特別な取扱いをする場合には新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上、お取扱い願います。</p>	